⚽Jリーグキャンプ誘致活性化協議会発足⚽

白老町Ｊリーグキャンプ誘致活性化協議会設立総会が４月17日、白老町コミュニティセンターで開かれ、７月に町内で予定されているサッカーＪリーグ「FC東京」のキャンプに向けて、事業計画などを決めました。会長には大塩英男町長を選出しました。

協議会には体育協会、商工会、観光協会などの団体から23人が出席。初めに発起人の白老蹴球連盟の飯島博光会長がキャンプの受け入れに協力を呼び掛けました。

また、キャンプに伴う練習・交流試合の運営協力、のぼり・看板等の設置、選手との交流やサッカー教室、ボランティアスタッフの募集などの事業計画を決めました。大塩会長は「まちとして歓迎ムードを高めていきたい」と話していました。

来町するのは選手、スタッフ合わせて約70人です。夏のＪリーグ開幕前に２、３週間程度の合宿が桜ケ丘陸上競技場で予定されています。

事業計画などを決めた設立総会

スポーツ都市宣言50周年記念事業実行委員会設立総会

白老町スポーツ都市宣言50周年記念事業実行委員会設立総会が４月27日、白老町コミュニティセンターで行われ、記念講演会やしらおいハーフマラソンなどの主催・共催事業を決めました。会長には大塩英男町長を選出しました。

実行委員会は体育協会、町内会連合会、商工会、観光協会、社会福祉協議会などで構成。総会では大塩町長が「50周年をまち全体で盛り上げていきたい。記念事業の成功を願う」とあいさつしました。

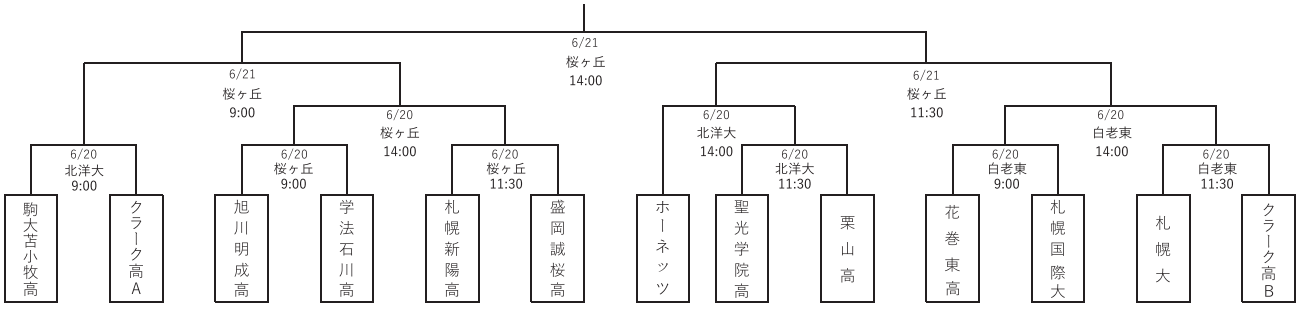
記念事業は、しらおいハーフマラソン大会（10月11日・ポロトミンタラ）、FC東京2026夏季キャンプ（７月・桜ケ丘公園陸上競技場）、50周年記念講演会（白老町中央公民館・未定）などが予定されています。また、共催事業の募集も決定しました。

白老町は1976年、スポーツを通して豊かな心と健康でたくましい体をつくり、躍進都市白老の建設を目指してスポーツ都市を宣言しています。

スポーツ都市宣言50周年記念事業

第１回 北海道東北地区女子硬式野球大会

女子硬式野球のさらなる普及と競技力向上を目的に、北海道・東北から13チームが白老に集結し熱い戦いが繰り広げられます。近隣からは駒大苫小牧高が出場します。町民の皆さんの温かい声援をお願いします。

◇日程：６月20日(土)・21日(日)　２日間
◇会場：白老桜ヶ丘公園球場・白老東高校グラウンド・北洋大学グラウンド
◇主催：北海道女子硬式野球連盟・東北女子野球連盟
◇共催：白老町スポーツ都市宣言50周年記念事業実行委員会

第１回北海道東北大会組み合わせ